



すべては身を切る改革から。

日本維新の会

改革。そして成長。

今の延長線上に、この国の未来はない。

10年後も20年後も安心して暮らすという
当然のことが、今ままでは守りきれない。
それほど長年にわたり停滞し続けている。

日本にはもう検討している時間はない。
すべての人が立ちあがれる国を創りたいから
今こそ、成長のための改革を。

覚悟のある維新なら、改革を実行できる。
この国は、まだまだ成長することができる。

1

出産無償化×教育無償化。将来世代への投資を徹底。

維新がリードしてきた教育無償化に加えて、出産にかかる医療への保険適用+出産育児バウチャーの支給で出産の実質無償化を実現。

2

大胆な減税と景気刺激策による物価対策を速やかに実行。

消費税・ガソリン税の減税、社会保険料の減免や光熱費負担の軽減を最優先で実施。

3

コロナを2類から5類へ。社会経済活動と感染症対策を両立。

新型コロナの分類は5類(インフルエンザ並)として、濃厚接触者の隔離は撤廃し社会経済活動を活性化。

4

ウクライナ危機を受けた安全保障の強化へ。「積極防衛能力」を整備。

防衛費の「GDP比1%枠」を撤廃して増額。憲法9条に自衛隊を規定し、攻められないための防衛力を抜本強化。

5

社会保障制度を抜本改革。持続可能なセーフティネットを構築。

持続不可能な年金など破綻寸前の仕組みを大転換。最低所得保障制度を基軸とした制度に再構築。

*ベーシックインカムまたは給付付き税額控除

6

政治と政治家のあり方を変える。身を切る改革を実行。

国会議員定数と報酬を3割削減。いわゆる文通費など、議員特権の抜本的な見直しを断行。

